

9 大池町防犯パトロール隊（半田市）

多発犯罪対策自主防犯活動推進事業

実施結果報告書

1 団体名	大池町防犯パトロール隊
2 事業名	目指そう！犯罪ゼロの地域「大池区」
3 事業概要	<p>近年、大池区では、区内の氏神様である大池神社と隣接する平地1区の猿田彦神社で賽銭泥棒が多発した。</p> <p>また、大池区は、75歳以上の高齢者世帯が約39%を占める住宅地域である。</p> <p>そのため、「住宅対象侵入盗」や高齢者を狙う「振り込み詐欺への対策」について、地域住民の意識を高めるとともに、防犯パトロールを強化するため、下記の事業について取り組んだ。</p> <p>■住宅対象侵入盗対策事業</p> <p>(1) パトロール体制の強化</p> <p>パトロール回数の増加と隊員の意識の高揚。</p> <p>警察署と連携した講習会等の開催。</p> <p>■特殊詐欺対策事業として</p> <p>(1) 青色防犯パトロールの宣伝効果の強化</p> <p>区所有の軽トラックの車積載スピーカーの能力を大きくして宣伝し効果を高めた。</p> <p>(2) 警察署等と連携して講習会等の開催</p> <p>市防災交通課及び半田警察署と連携した講習会を実施。</p>

4 事業実施
結果

■住宅侵入盗対策事業

(1) 隊員を増やしパトロール活動の強化

- ・ロコミ作戦により 14 名が新たに参加した。
- ・実質 12 名の増加により、新たに 6 班編成できた。
- ・今まで月 10 回のパトロール活動を 16 回に増加した。
- ・目標とした月 15 回以上のパトロール体制は達成できた。

(2) 防犯講習会の開催

- ・半田警察署員による講習会の開催（9月18日）

【参加者 25 名】



講習会の様子



大池町防犯パトロール隊次期制服試着会

- ・半田警察署員による「青色防犯パトロール講習会」の開催（12月4日）
【参加者30名】



講習会の様子



青色防犯パトロール隊出発式の様子

■特殊詐欺対策事業として

（1）車積載のスピーカーを増やし特殊詐欺等の啓発を行った。

※今までは前方のみにスピーカーが向いていたので左右後方への宣伝内容が聞き取れにくかった。

※左右後方にスピーカーを取り付けた事により宣伝内容が聞き取れやすくなった。

※1班、4班、7班、9班、による月4回の拡声器を利用した宣伝活動の定例化を決めた。



増設したスピーカー

(2) 振り込み詐欺防止キャンペーンの展開

※このセリフだけは気をつけて

※留守番電話大作戦

※家族の絆キャンペーン

※だまされないで

※このセリフだけは気をつけて (パート2)

上記5種類のチラシを活用して月1回全戸配布と回覧板により啓蒙活動を展開した。

このセリフだけは気をつけて!
振り込み詐欺にご用心

身内から
携帯番号 が変わった! 落とした! なくした!
カバン を落とした! なくした! 盗まれた!
小切手 がカバンの中に!
お金をしターパック・宅配便 で送って!
別の person (代理人) にお金を渡して!

警察などから
あなたの口座が犯罪に使われた

役所などから
遺付金手続きをATMで!

こんな電話を受けたら、悪作! 詐欺です。一度電話を切りましょう。
息子からの電話 元の電話番号や家に電話して確認
警察からの電話 近くの警察署や交番に確認
役所からの電話 役所に確認

半田警察署・大池町防犯パトロール隊

配布チラシの一例

(2) 振り込め詐欺防止講演会の開催

・大池区文化祭の機会を活用した講演会の開催（11月13日）

【参加者50人】



講演会の様子



参加者に配布した啓発品

5 成果と課題
及び今後の
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

青色防犯パトロールを強化した後は、賽銭泥棒を始め、地域内での空き巣被害などが発生していない。また、地域住民の防犯に関する意識が高まり、昨今、半田市管内で多発している特殊詐欺についても、地域内で被害にあわれた方はいない。

青色防犯パトロール隊員数については、声かけにより16人の新たな隊員が入会したが、2名の離隊者がでた。

パトロールの体制については、15組～20組を目指した結果、17組と目標の達成はできたものの、20組までは至らなかった。

(2) 今後の取組み

- ①離隊者が出ない魅力ある組織作り
- ②入隊し易い環境整備
- ③長く活動する為の後継者の育成
- ④地域内で住宅侵入盗や特殊詐欺などの被害がでない啓発活動